

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【公表番号】特表2008-515688(P2008-515688A)

【公表日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【年通号数】公開・登録公報2008-019

【出願番号】特願2007-536757(P2007-536757)

【国際特許分類】

B 2 9 C 63/02 (2006.01)

B 6 2 B 3/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 63/02

B 6 2 B 3/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月10日(2008.10.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表面への適用時にフィルムのラミネーションの欠陥を減じるためのフィルムラミネーション装置であって、

フレームと、

該フレームに操作可能に取り付けられ、前記表面でラミネーションフロントを画定するラミネーション装置と、

前記表面を横切ってフィルムラミネーション装置を移動させるために前記フレームに操作可能に接続された1つ以上の表面係合装置であって、操舵回転軸がラミネーションフロントの軸を通過するラインに沿って位置すると共にラミネーションフロントの幅内に位置しない、表面係合装置と、

前記フレームにより支持された供給ロールスピンドルであって、フィルムのロールを支持するように構成された供給ロールスピンドルと、

を含むフィルムラミネーション装置。

【請求項2】

サポートスピンドルと、

前記サポートスピンドルの長さに沿って配列された複数のロールセグメントであって、前記複数のロールセグメントの各ロールセグメントが前記サポートスピンドルの周囲を回転し、前記複数のロールセグメントの各ロールセグメントが、前記サポートスピンドルに向いた内側表面と前記サポートスピンドルから外方に向いた外側コンプライアント表面とを含む複数のロールセグメントと、

前記サポートスピンドルから外側に延在する複数の可動ピストンであって、前記複数の可動ピストンの各可動ピストンの外側端部が、前記複数のロールセグメントの少なくとも1つのロールセグメントの前記内側表面に作用する複数の可動ピストンと、

固定した体積とその中に位置する流体とを含む流体チャンバであって、前記流体チャンバの少なくとも一部が前記サポートスピンドル内に位置しており、前記流体チャンバ内に位置する前記流体の圧力によって、前記複数の可動ピストンに、ラミネーション中、前記複数のロールセグメントの前記内側表面に向かう方向に付勢する流体チャンバと、

を含むラミネーション装置。